



鳥山一筆

維也乃乃さゝ内俄くまゝ寄り

河守 車留

力身あふ中むのまき終く那

思 秀玉

維やとさうなひひまもさうか

揚山

少きやや維もかろりやあき

蛇目

梅さや一あ目し梅さ

深柳

目ささいふさへんて終か

厚喜

も那さういさねあみり維乃さ

静柳

維乃見や女さるるは一さき

杉峰

さるるさるや孫さなりさるるら

蓬花

ふさふさささ終乃衣袋これ

芝延

さ乃さうさ終乃さるる店乃維

甫仙

あさつら終乃あけりく娘さ

花塚

も何終乃一妻の一さるるはさ

一枝

母乃さけ侍さうやふささいさ

岩井女

終乃さう終母もつらさ終の日

翠菊

雨乃降やさるるささささ

青一

ふささへたりさうさ終乃花

呉葉

終乃さるる終さささ終乃干

蒼山

物柳さうささや垣やささ

玉節

さあささ終乃ささ終乃さ

喜月

つらさ終乃約束すあやさ終乃

梅月

終乃さ終乃具直や一さ内

催 芝橙

ささ終乃抱人乃多終乃

判者 神海園

巴乃生



和の草

